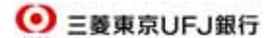


イタリア経済・金融概況 (四半期報)



Main Economic & Financial Indicators (ITALY)

経済調査室

Economic Research Office

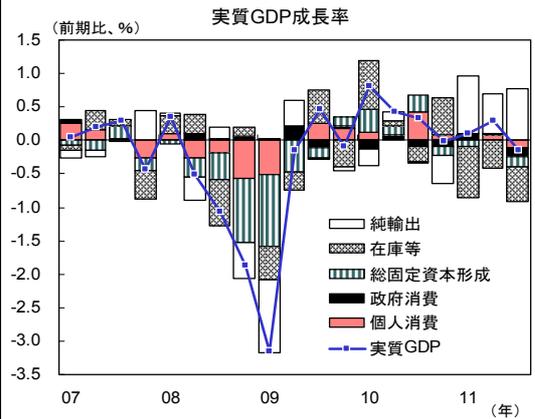
(大幸 雅代 masayo_taiko@mufg.jp)

概況

イタリア経済は、夏場以降、深刻化した債務問題を受けてユーロ圏全体に先駆けてリセッション入りしたとみられる。第3四半期の実質GDP成長率は前期比▲0.2%と、2009年以來のマイナスに転落した。消費や輸入、設備投資などが落ち込み、内需が総じて弱い結果となった。

イタリアでは11月に政局の混乱を経てモンティ新政権が誕生した。12月には330億ユーロの追加財政パッケージの導入を決定するなど、強いリーダーシップを発揮し、財政再建を進めている。首相に対する有権者の支持率も高く、やむを得ない改革として国民の協力も得られる一方、財政緊縮が实体经济にマイナスの影響を及ぼすことは必至で、イタリア景気が回復に転ずるのは非常に困難な情勢となっている。

債務問題の影響は、足元の月次指標にもあらわれている。輸出や鉱工業生産の大幅な減速が続くほか、小売売上は前年比マイナスに落ち込んでいる。クリスマス商戦は過去10年で最悪と言われており、1月からのセールも盛り上がりには欠ける展開が想定される。

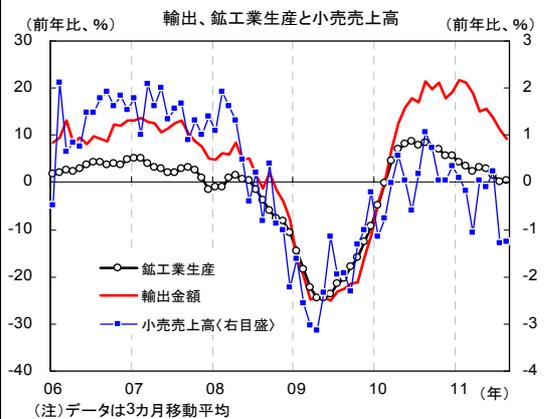


雇用・物価・貿易

●**雇用**：第3四半期の失業率は8.2%と、約1年ぶりに上昇した。EU基準の失業率は10月が8.5%と、債務問題の深刻化に伴い雇用情勢も悪化している。

●**物価**：11月の消費者物価上昇率(HICP)は前年比3.7%と、前月(同3.8%)からは減速したものの、ECB目標(2%未満)は依然として超えている。ただし今後は、国内経済が停滞することや、原油価格の安定を受けて、一段と低下すると見込まれる。

●**貿易**：10月の輸出は前年比+4.5% (←第3四半期：同+9.9%)と、世界経済の減速から伸びの鈍化が続いている。輸入も、財政緊縮などに伴う内需の低迷から同+0.6% (←第3四半期：同+6.5%)と大幅に減速し、内外需ともに弱い。



金融・為替情勢

●**金融政策**：追加利下げや長期資金供給オペで危機対応を強化

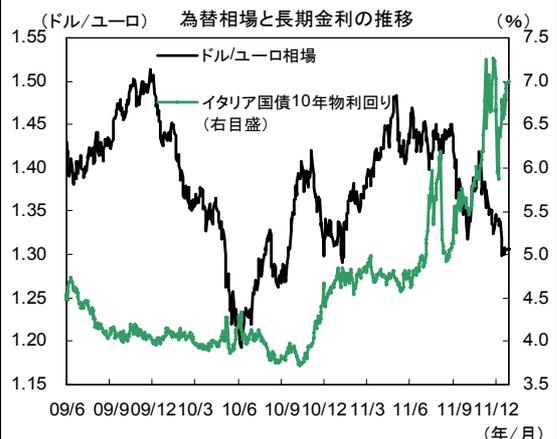
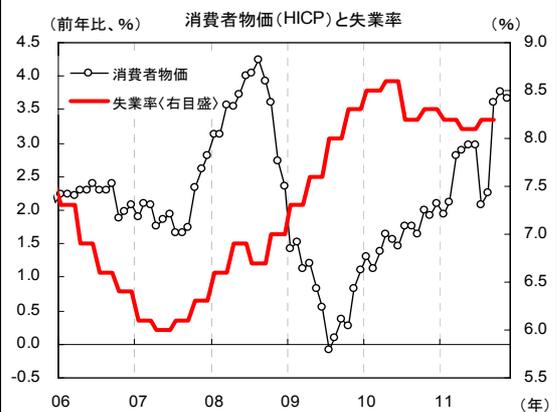
欧州中央銀行 (ECB) はユーロ圏景気の下ぶれリスクに対応するため、12月の理事会において政策金利を過去最低の1.00%に引き下げた。利下げは2ヵ月連続で、インフレを警戒して2011年の4月と7月に利上げた分は帳消しとなった。またECBは、周縁国の国債購入には慎重な姿勢をみせるも、3年物資金供給オペの導入、適格担保条件の緩和、預金準備率の引き下げなど、大胆なアクションで危機対応を強化した。今後の金融政策は、政策金利が既に過去最低に引き下げられたことや、短期金融市場が現状を下回る超低金利になると、正常に機能しなくなる虞があることなどから、追加利下げには慎重になるとみられる。

●**長期金利**：危険水域とされる7%をたびたび上回る展開

イタリア国債10年物の利回りは11月初旬に危険水域とされる7%を超えた。以降、EU首脳会議やECBの国債購入拡大に期待が広がる場面では一旦低下するも、市場の根強い債務懸念を反映して7%をたびたび上回っている。

●**為替相場**：ECBの慎重な国債購入姿勢や、格下げ懸念から下落

ユーロの対ドル相場は12月8-9日に開催されたEU首脳会議に向けて市場の期待が広がり、会議前には1ユーロ=1.34ドル台まで上昇していたが、会議で十分な成果を残せず、失望売りが出て下落した。その後もECBドラギ総裁が周縁国の国債購入に消極的な発言を繰り返したほか、ユーロ圏各国の格下げ懸念が強まり、ユーロ売りが続いた。12月14日には同1.29ドル台まで低下し、約11ヵ月ぶりの安値を付けた。足元では欧米が年末休暇に入りイベントも少なく、同1.30ドル近辺で推移している。



イタリア経済・金融概況（四半期報）

1. 年、四半期

As of Dec 28, 2011

	2008	2009	2010	10/3Q	4Q	11/1Q	2Q	3Q
実質GDP成長率 (前期比、%) *				0.3	0.0	0.1	0.3	▲ 0.2
(前年比、%) *	▲ 1.2	▲ 5.1	1.4	1.5	1.6	0.8	0.7	0.2
鉱工業生産指数 (前期比、%) *				1.3	0.3	▲ 0.7	0.7	▲ 0.4
(前年比、%)	▲ 3.5	▲ 18.8	6.4	7.2	5.0	2.2	1.9	▲ 0.5
鉱工業受注指数(名目値) (前期比、%) *				2.7	1.0	4.8	▲ 1.9	0.5
(前年比、%)	▲ 4.6	▲ 22.3	13.8	13.8	13.4	18.3	6.6	2.6
企業景況感指数 (2000年=100) *	95.8	81.5	98.2	99.7	102.4	103.3	101.1	97.1
小売売上高指数(名目値) (前期比、%) *				0.4	▲ 0.2	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.6
(前年比、%)	▲ 0.3	▲ 1.6	0.1	0.7	0.4	▲ 1.1	0.2	▲ 1.5
新車登録台数 (年率換算、千台)	2,162	2,159	1,962	1,514	1,671	2,059	1,998	1,425
(前年比、%)	▲ 13.3	▲ 0.1	▲ 9.2	▲ 21.5	▲ 23.6	▲ 22.9	0.4	▲ 5.9
消費者信頼感指数 (1980年=100) *	96.5	103.3	102.7	101.7	103.1	101.7	101.5	96.9
失業率 (%) *	6.8	7.8	8.4	8.2	8.3	8.2	8.1	8.2
時間当たり協約賃金 (2000年Q4=100)	108.2	111.5	113.9	114.1	114.5	115.6	115.8	116.0
(前年比、%)	3.5	3.0	2.2	2.1	1.7	2.1	1.8	1.7
消費者物価指数(NIC) (1995年=100)	97.7	98.5	100.0	100.3	100.5	101.5	102.5	103.1
(前年比、%)	3.4	0.8	1.5	1.6	1.7	2.3	2.6	2.8
消費者物価指数(HICP) (2005年=100)	107.9	108.8	110.6	110.5	111.9	111.3	114.3	113.4
(前年比、%)	3.5	0.8	1.7	1.7	2.0	2.3	3.0	2.6
生産者物価指数 (2000年=100)	113.1	107.8	111.0	111.7	112.3	114.9	116.4	116.8
(前年比、%)	5.1	▲ 4.7	3.0	3.8	4.1	5.4	4.7	4.6
輸出金額(FOB) (億ユーロ)	3,690	2,917	3,378	845	910	904	975	923
(前年比、%)	1.2	▲ 20.9	15.8	18.2	19.2	18.4	13.5	9.3
輸入金額(CIF) (億ユーロ)	3,821	2,976	3,671	899	996	1,046	1,054	957
(前年比、%)	2.3	▲ 22.1	23.4	27.3	27.5	23.1	13.7	6.5
貿易収支 (億ユーロ)	▲ 130.3	▲ 58.8	▲ 293.1	▲ 54.0	▲ 85.2	▲ 141.8	▲ 79.2	▲ 33.5
経常収支 (億ユーロ)	▲ 452.2	▲ 300.8	▲ 540.7	▲ 112.8	▲ 125.4	▲ 234.0	▲ 138.1	▲ 72.8
マネーサプライ(M3) (前年比、%)	6.9	5.5	2.4	3.0	2.4	0.4	▲ 1.8	0.3
居住者向け銀行貸出残高 (前年比、%)	7.5	2.2	▲ 2.5	5.1	▲ 2.5	▲ 0.4	▲ 3.3	▲ 2.2
政策金利(リファイナンス金利) (期末値、%)	2.25	2.25	2.25	1.00	1.00	1.00	1.25	1.50
ユーロ金利(3カ月物) (期中平均、%)	4.64	1.22	0.81	0.88	1.02	1.10	1.42	1.56
伊国債利回り(10年物) (期中平均、%)	4.65	4.30	4.05	3.91	4.22	4.77	4.76	5.43
ドル/ユーロ為替相場 (期中平均、%)	1.471	1.395	1.327	1.293	1.358	1.370	1.440	1.413
円/ユーロ為替相場 (期中平均、%)	152.38	130.43	116.36	110.89	112.07	112.63	117.45	109.78
FTSE MIB株価指数 (期末値)	19,460	23,248	20,173	20,505	20,173	21,727	20,187	14,836

(注) *印は季節調整済、鉱工業生産(前年比)は営業日数調整済。1ユーロ=1936.27リラ。

(資料) Bollettino Mensile di Statistica(ISTAT)、Bollettino Economico(Banca d'Italia)等

イタリア経済・金融概況（四半期報）

2. 月次

As of Dec 28, 2011

	11/5	6	7	8	9	10	11
実質GDP成長率 (前期比、%) * (前年比、%) *	四半期データのみ						
鉱工業生産指数 (前月比、%) * (前年比、%)	▲ 0.7 1.8	▲ 0.7 0.1	▲ 0.6 ▲ 1.1	3.6 4.7	▲ 4.6 ▲ 2.7	▲ 0.9 ▲ 4.2	- -
鉱工業受注指数(名目値) (前月比、%) * (前年比、%)	3.1 11.0	▲ 2.2 5.7	1.2 6.0	3.8 7.8	▲ 8.2 ▲ 3.6	▲ 1.6 ▲ 4.8	- -
企業景況感指数 (2000年=100) *	100.7	100.2	98.0	98.7	94.6	94.2	94.4
小売売上高指数(名目値) (前月比、%) * (前年比、%)	▲ 0.2 ▲ 0.4	▲ 0.3 ▲ 1.1	▲ 0.2 ▲ 2.3	▲ 0.1 ▲ 0.3	▲ 0.3 ▲ 1.6	0.1 ▲ 1.5	- -
新車登録台数 (年率換算、千台) (前年比、%)	2,059 4.2	2,038 ▲ 1.1	1,661 ▲ 10.0	848 2.1	1,764 ▲ 5.3	1,600 ▲ 5.1	1,591 ▲ 9.2
消費者信頼感指数 (1980年=100) *	102.3	102.1	100.0	96.5	94.1	92.9	96.1
失業率 (%) *	四半期データのみ						
時間当たり協約賃金 (2000年Q4=100) (前年比、%)	115.8 1.8	115.9 1.8	115.9 1.7	115.9 1.7	116.2 1.7	116.2 1.7	116.2 1.5
消費者物価指数(NIC) (1995年=100) (前年比、%)	102.5 2.6	102.6 2.7	102.9 2.7	103.2 2.8	103.2 3.0	103.8 3.4	103.7 3.3
消費者物価指数(HICP) (2005年=100) (前年比、%)	114.3 3.0	114.4 3.0	112.4 2.1	112.8 2.3	115.0 3.6	116.0 3.8	115.9 3.7
生産者物価指数 (2000年=100) (前年比、%)	116.3 4.5	116.4 4.3	116.7 4.7	116.7 4.5	116.9 4.5	116.8 4.5	- -
輸出金額(FOB) (億ユーロ) (前年比、%)	336.1 19.9	327.0 8.1	351.3 5.4	241.8 14.6	330.0 9.9	321.3 4.5	- -
輸入金額(CIF) (億ユーロ) (前年比、%)	360.1 18.9	344.5 3.0	337.0 6.1	270.8 10.1	348.8 4.1	332.1 0.6	- -
貿易収支 (億ユーロ)	▲ 24.0	▲ 17.5	14.4	▲ 29.1	▲ 18.8	▲ 10.8	-
経常収支 (億ユーロ)	▲ 5.2	▲ 3.1	1.0	▲ 4.7	▲ 3.5	▲ 2.5	-
マネーサプライ(M3) (前年比、%)	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 0.4	0.4	0.3	▲ 0.6	-
居住者向け銀行貸出残高 (前年比、%)	▲ 0.3	▲ 3.3	▲ 3.0	▲ 2.9	▲ 2.2	▲ 1.6	-
政策金利(リファイナンス金利) (月末値、%)	1.25	1.25	1.50	1.50	1.50	1.50	1.25
ユーロ金利(3カ月物) (月中平均、%)	1.43	1.49	1.60	1.55	1.54	1.58	1.49
伊国債利回り(10年物) (月中平均、%)	4.70	4.82	5.49	5.28	5.54	5.78	6.80
ドル/ユーロ為替相場 (月中平均、%)	1.433	1.440	1.429	1.434	1.375	1.373	1.355
円/ユーロ為替相場 (月中平均、%)	116.24	115.88	113.30	110.47	105.70	105.26	105.09
FTSE MIB株価指数 (月末値)	21,110	20,187	18,434	15,563	14,836	16,018	15,269

(注) *印は季節調整済、鉱工業生産(前年比)は営業日数調整済。1ユーロ=1936.27リラ。

(資料) Bollettino Mensile di Statistica(ISTAT)、Bollettino Economico(Banca d'Italia)等

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。